

## アジア・パルプ・アンド・ペーパーは レインフォレスト・アライアンスによる APP 森林保護方針の独立評価を歓迎

APP は、現場およびステークホルダーによる情報提供やレインフォレスト・アライアンスの評価結果から学んだことを活かし、2015 年 FCP 実施計画を導入します

2015 年 2 月 5 日、ジャカルタ——[アジア・パルプ・アンド・ペーパー](#) (APP) はレインフォレスト・アライアンスによる [APP 森林保護方針](#) (FCP) の独立評価を歓迎します。この評価は“APP は誓約の実現に向けて順当に進展している”と結論付けています。

FCP は [2013 年 2 月 5 日に発表](#) されましたが、APP のパルプ材供給会社による自然林伐採の即時停止に加え、さまざまな対策を講じるものでした。信頼できる国際的組織であるレインフォレスト・アライアンスに進捗状況の評価を委嘱するということは、当社の活動に関する貴重な視点を示すと同時に、透明性の向上につながると APP は考えました。

[この評価報告書](#) は 2013 年 2 月 5 日から 2014 年 8 月 15 日までの期間を評価対象としており、FCP に掲げた 4 つの各方針に加え、FCP に関連して追加された公式声明の実現に向けた当社の進捗状況についての見解を示しています。

APP の持続可能性担当役員であるアイダ・グリーンベリーは次のように述べています。「FCP は、APP/TFT/グリーンピースが策定した先例のない取り組みであり、サプライチェーンでの自然林伐採ゼロの実現に向けた新たな基準やビジネスモデルを明確にするものです。レインフォレスト・アライアンスが当社の進展を認めてくれたことを、私達は喜んでおります。本日公開された報告書は、自然林伐採ゼロの達成に向けた当社の努力が正しい方向に進んでいることを明示するものであると信じています」

「しかしながら、FCP の実施手段はまだ確立されたものではありません。これは FCP を実践していく上で学んだことですが、我々は勇気をもって絶えず手段を向上させていかなければならないのです。今回の報告書において、より重点的に取り組む必要がある多くの分野が浮き彫りにされました。この結果はステークホルダーの皆様のご意見と共に、本日導入する 2015 年以降の FCP 実施計画に活用させていただきました」

「また、こうした評価は、現在インドネシアの森林が直面している課題に世界中の注目を集めるきっかけになるとも考えています。不法侵入、森林火災、違法行為など、当社の努力にも拘らず完全には制御できない要因によって森林は失われ続けているため、当社は 2013 年以降、自然林伐採ゼロ方針についてご支援いただけたよう、ステークホルダーの皆様と呼びかけてきました。私達の願いは、今回の評価によってインドネシアの森林問題に関する認識を高め、さらに森林景観全体の問題解決に向け、政府、NGO、民間企業などがより緊密な連携を強めて行くことです」

レインフォレスト・アライアンスの森林部門上級副委員長のリチャード・ドノバン氏は次のように述べています。「2013 年、APP は変革に向けた意欲的なプログラムに着手しました。評価期間の 18 ヶ月間、FCP に組み込まれた多くの誓約の実現を通じて APP が順当な進展を遂げたことを、レインフォレスト・アライアンスは確認しました。原料供給会社による自然林の伐採中止といった、重要な措置も講じられていました。変革に向けた大きな取り組みの常であるように、策定された森林保護方針とその手順を現場で実行していくには、まだ為すべきことが残されています。レインフォレスト・アライアンスは APP に対し、FCP で着手した道のりをこのまま継続することを推奨します」。

本日発表された [FCP 実施計画](#)には 2015 年以降の優先項目が記載されていますが、これはレインフォレスト・アライアンスによる最重要評価結果を引用したものです。優先項目は第三者による森林伐採、泥炭地管理慣行、FPIC(十分に情報を与えられた上での自由意思に基づく事前の合意)、社会紛争の解決などに関するものです。

実施計画には、他にも以下の分野について記載されています：

- 森林火災の防止と管理
- HCV の管理と保護
- 従業員の権利と福祉
- 持続可能な木材供給
- 景観レベルの保護取り組み
- 社内管理の向上

実施計画の項目については、今後数ヶ月、数年にわたって APP が引き続き森林保護方針を実施していく上で、さらなる協議の対象となります。

以上

注：

レインフォレスト・アライアンスの評価報告書はこちら：<http://www.rainforest-alliance.org/forestry/sourcing/independent-evaluations/asia-pulp-paper>

2015 年以降の APP の FCP 実施計画はこちら：<http://asiapulppaper.com/sustainability/vision-2020/sustainability-roadmap-vision-2020-reports>

APP の森林保護方針はこちら：<http://asiapulppaper.com/sustainability/vision-2020/forest-conservation-policy>

## アジア・パルプ・アンド・ペーパーについて

アジア・パルプ・アンド・ペーパー(APP)は、インドネシアと中国の紙パルプ製造企業グループの総合ブランド名です。APP には、ティッシュ、包装および紙製品の増え続ける世界的な需要を満たす上質な製品をお届けする責任があります。来る日も来る日も、当社の製品はさまざまなブランドの形で世界中から消費者の皆様のお手元に届いています。

1972 年に苛性ソーダを生産するチウィ・キミア工場から操業を開始した当社は、現在、インドネシアと中国で生産活動を行っており、紙、パルプ、包装製品、加工製品の総合生産能力は年間 1,900 万トンを超えています。現在、APP は6大陸の 120 ケ国で製品を販売しています。

ここ数年、当社は買収と自社紙パルプ工場の拡張によって事業を大幅に拡大してきました。多くの国々の支社を通じて当社が世界中で紙製品の販売シェアを伸ばし、存在感を増すことができるのは、顧客満足を第一に考えているためです。当社は「伝統と革新は矛盾しない」と信じています。これは、東洋の伝統の一環として長期的な関係を重んじる一方で、革新と効率性という近代的価値を取り入れていく決意があるということです。

また、サプライチェーンの完全性の維持は、APP の事業活動と持続可能性ロードマップ ビジョン 2020 に対する誓約にとって極めて重要です。APP の事業活動の詳細については、当社の持続可能性報告書と森林保護方針をご覧ください。